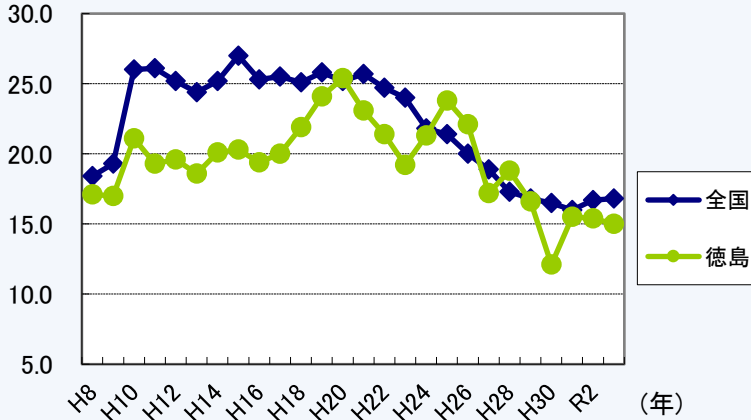
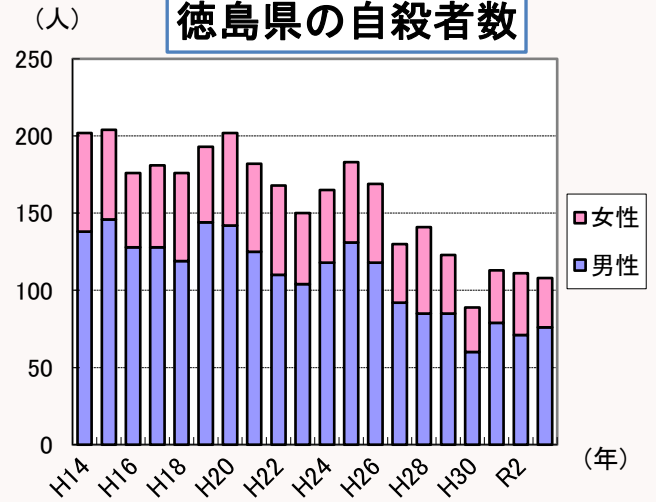


自殺の現状

自殺死亡率(10万対)



徳島県の自殺者数



資料: 令和3年警察庁・徳島県警データ(確定値)

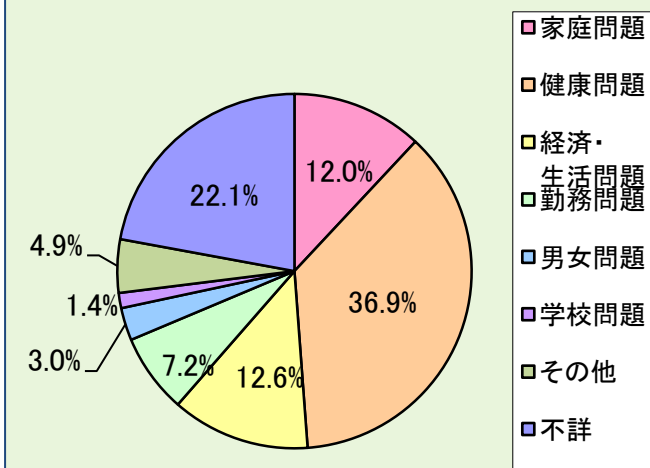
徳島県の自殺者数

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
男	144	142	125	110	104	118	131	118	92	85	85	60	79	71	76
女	49	60	57	58	46	47	52	51	38	56	38	29	34	40	32
総数	193	202	182	168	150	165	183	169	130	141	123	89	113	111	108

- 全国の自殺者については、令和3年は21,007人で令和2年より74人減少しましたが、令和元年より838人多く、コロナ禍の影響が持続していると推測されます(男性は12年連続減少、女性は2年連続増加)。
- 徳島県の令和3年の自殺者数、自殺死亡率については、コロナ禍にありながら、令和2年に引き続き、わずかに減少しています。2年連続で増加していた女性の自殺者数も令和3年には減少に転じています。

*「自殺死亡率」: 人口10万人当たりの自殺者数

令和3年における自殺者の原因・動機



- 最も多いのは健康問題で、これには身体面も精神面も含まれています。
- 実際には原因は1つではなく、さまざまな問題を同時に複数抱えて、生きづらくなってしまうところにあります。
- それぞれの問題についてサポートが必要です。

※遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推定できる原因・動機がある事例のみ、1人につき3つまで計上したもの

資料: 厚労省・警察庁「令和3年中における自殺の状況」

徳島県精神保健福祉センター(R4年3月作成)